

車種選択について

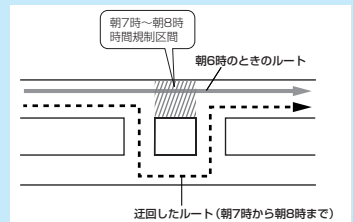
- 車種を設定すると、高速道路、有料道路の料金計算に利用されます。
 - ※大型車・特大車などを設定しても、道幅を考慮したルート探索は行いません。
- 表示される金額は、現金支払いの場合の料金となります。
- 表示される金額は割引などにより実際に請求される金額と異なる場合があります。
 - ※料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 一部の有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
 - ※表示される金額は、計算可能な有料道路分の料金となります。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行った場合、“〇〇IC”を目的地に設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- 新規開通道路を含んだ高速道路、料金非対応路線を通るルートの場合、料金は計算対象外となります。

時間規制道路を考慮について

例) 図の斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。

※ルート探索した時間が朝6時のときは、迂回しないルート探索をしますが、運転中に朝7時を過ぎると、自動的に再探索され迂回するルートに変わります。

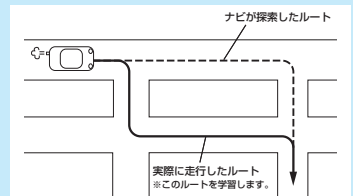
※細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

**スマートICについて**

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
- ETC車載器、DSRC車載器を搭載していない車両は通行できません。
- 通行可能車両、通行可能時間などが制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

ルート学習結果について

ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。

**統計交通情報を考慮について**

- 統計交通情報を考慮“する”に設定すると、本機に収録されている季節・曜日・大型連休・時間などをパターン化した過去の渋滞統計情報をもとにルート探索を行います。
- 突発的な事故・工事・規制などによる交通状況の急な変化は考慮されません。

VICS 自動再探索/VICS 情報を考慮について

- VICS 情報を考慮“する”は通行止めなどを考慮したルート探索となります。ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。
 - ※本機では渋滞を考慮するルート探索はしません。
- VICS 情報を受信できていない場合は規制を考慮するルート探索やVICS 自動再探索はされません。

